



学校評価だより (中間)

能登町立柳田小学校
令和4年10月18日

1. 令和4年度 各種学力調査結果について

4月に全国・県学力調査(全国・6年国、算、理・県・6年社、4年国、算)が、それに合わせ、町学力調査(3年国、算・5年国、算、理)も行われました。結果については、どの学年も概ね理解できていましたが、特に6年生は4教科すべて、5年生は算数、4年生は国語が県や町の平均を上回りました。しかし、どの教科でも活用問題(文章の読み取りや文章での説明)に課題があるので、授業やドリルタイムで活用問題を解く時間を設け、学力向上につなげていきたいと思っております。
◆今年度の成果と課題、対応策は以下の通りです。

○成果

- ・深めるための問い返し発問をすることで、意図が明確な話し合い活動となり、文章理解の深まりがあった。
- ・1時間のまとめで適切な表現が書けるように、教師が手立てを考えることで書く力につながってきた。

▲課題

- ・題意や複数の条件を正しく理解できず、必要な情報の取り出しができない。

◎対応策

- ・書く前に何を問われているか、児童に題意や条件等を確認する。また、条件に合った書き方指導や、適切な文章表現の指導をしていく。
- ・ドリルタイムで自分の文章を推敲する時間を確保し、書いた文章を繰り返し読むようにする。
- ・補充授業において、個別指導を取り入れる等、すべての児童の学力の定着を図っていく。

本校では、研究主題を「自分の考えを適切に書き、学びを深めるやなぎっ子の育成」とし、昨年度に続いて、国語科を中心に研究を進めています。適切な表現のことを「ズバリ表現」とし、1学期は、題意や条件に沿って、自分の考えを適切な表現で書くことができるようになるために、授業のまとめに「ズバリ表現」が書けるような手立てを考えて取り組むことで、書く力がついてきました。2学期は、自分の書いた「ズバリ表現」を相手に伝え、不足を補ったりしながら、より適切な表現をめざしていきます。また、ドリルタイムの「ことばのスケッチ」の時間では、決められた題に沿って、自分で文章を書き、その文章が、適切な表現になっているか推敲(再構築)する時間を確保し、修正した文章をもう一度書きます。これらの積み重ねが、児童の学力向上につながっていくと考えます。

今後も、職員が一丸となって、やなぎっ子の学力だけでなく、「人間力」が育っていくように、取り組んでいきたいと思っております。保護者の皆様におかれましては、今後ともご支援・ご協力をお願い致します。



2. 令和4年度 児童・保護者アンケート結果(7月)について

7月に実施した児童及び保護者のアンケート結果です。A B C Dの4段階で記入していただきました。A(よくあてはまる)とB(ややあてはまる)の肯定的評価の割合と一番良いA評価の割合、そしてそれにもとづいて割り出した達成度を載せてあります。達成度は独自の計算方法によって、よりシビアに点数をつけるもので、AとBをひとまとまりにせず、点数化して達成度を求め、厳しい数値にして、自校の課題について考えるようにしています。

達成度の出し方→A…3点、B…2点、C…1点、D…0点

$$\left[(3点 \times Aの人数 + 2点 \times Bの人数 + 1点 \times Cの人数 + 0点 \times Dの点数) \div (3点 \times 全体数) \right] \times 100$$

◆児童アンケート結果

(%)※85%以上を網掛け

項 目	肯定的	A 評価	達成度
1 学校は楽しいですか。	89.1	72.8	85.9
2 授業では意欲的に取り組んでいますか。	90.2	60.9	82.6
3 授業はわかりますか。	88.0	71.7	85.1
4 友だちとの話し合いを通して、自分の考えは深まりましたか。	85.9	51.1	77.2
5 タブレットを使うことで、授業への興味や関心は高まりますか。	81.5	66.3	79.7
6 漢字計算コンテストで合格することができましたか。	92.4	75.0	88.0
7 毎月、1～3年生は10冊以上（A:10冊以上、B:5～9冊、C:4～1冊、D:0冊）4～6年生は400ページ以上（A:400ページ以上、B:399～200ページ、C:199～50ページ、D:50ページ未満）本を読んでいる。	71.7	42.4	67.0
8 名文暗唱に取り組み、何度も声に出して読んで、おぼえましたか。	81.5	57.6	76.8
9 作文や日記、言葉のスケッチなどで、自分の思いを書くことができましたか。	90.2	73.9	86.6
10（係活動や当番、委員会活動など）自分にまかされた仕事を最後までがんばることができましたか。	91.3	73.9	87.3
11 相手の気持ちを考えて、話したり行動したりしていますか。	84.8	56.5	79.3
12 あいさつは自分から大きな声でしていますか。	89.1	62.0	82.2
13 地域の行事やお祭りなどに参加していますか。	83.7	60.9	77.9
14 早寝・早起きをし、朝ごはんをしっかりと食べていますか。	87.0	62.0	81.2
15 給食は好き嫌いせず食べるようにしていますか。	85.9	68.5	83.3
16 自分の歯の健康を意識して、ていねいに歯みがきをしていますか。	90.2	52.2	79.0
17 体育や休み時間はすすんで運動していますか。	92.4	66.3	84.8
18 体育行事などにおいて、失敗をおそれず、自分の力を伸ばすためにチャレンジしていますか。	93.5	70.7	87.0
19 一緒に遊んだり、話をしたりする友だちはいますか。	94.6	88.0	92.4
20 学校の出来事について家族と話をしていますか。	87.0	68.5	83.7
21 困ったことがあった時は相談できる人はいますか。	84.8	73.9	84.1

◆保護者アンケート

項 目	肯定的	A 評価	達成度
1 楽しそうに学校に通っている。	96.7	63.0	86.2
2 授業が分かると言っている。	88.0	43.5	76.8
3 家庭学習に取り組んでいる。	73.9	22.8	63.4
4 思いやりの心が育っている。	92.4	30.4	73.9
5 友人関係は良好である。	95.7	43.5	79.7
6 学校の様子や友だちのことを話してくれる。	83.7	51.1	77.5
7 誰にでも気持ちのよい挨拶ができる。	79.3	26.1	68.1
8 地域の行事などに参加している。	67.4	25.0	60.9
9 早寝、早起き、朝ごはんを意識して生活している。	72.8	33.7	66.7
10 歯みがきの習慣が身についている。	82.6	33.7	70.7
11 積極的に運動したり遊んだりして体を動かしている。	77.2	37.0	70.3
12 テレビやゲーム、パソコンは時間を守ってしている。	47.8	13.0	50.0
13 学校は、子どもたちの健康や安全に注意をはらっている。	98.9	46.7	81.9
14 学校は、保護者が連絡・相談したことに、丁寧に対応してくれる。	96.7	53.3	83.3
15 学校と保護者が連携して、よりよいPTA 活動に努めている。	97.8	47.8	81.9
16 学校は、地域のよさを広め、児童に感じ取らせようとしながら教育活動を行っている。	97.8	55.4	84.4
17 学校は、学校だよりやさまざまなたより、ホームページ等を通じて、教育活動の様子を積極的に伝えようとしている。	97.8	56.5	84.8
18 学校は施設・設備の整備に努め、環境美化に努めている。	97.8	57.6	85.1
19 授業参観や学校公開日などを利用して、学校の様子や子どもの様子を見に行くのが楽しみである。	98.9	69.6	89.5

◆職員アンケート結果

項目	肯定的	A 評価	達成度
1 授業の興味を示すような導入の仕方や考えたいくなるような課題を意識して授業を行った。	90.9	18.2	69.7
2 話し合いの充実のための手立てや発問の工夫等、進んで学習する児童の育成に努めている。	100.0	36.4	78.8
3 タブレットを通して、一人一人の考えを授業に生かすように努めた。	72.7	18.2	63.6
4 研究授業を通して、授業改善を行い授業力の向上に努めた。	100.0	45.5	81.8
5 漢字・計算コンテストの合格に向けての指導に努めた。 (合格率 A:90%以上、B:70%以上、C:60%以上、D:60%未満)	100.0	77.8	92.6
6 朝読書、親子読書などを通して、本に親しませることができた。	88.9	22.2	70.4
7 名文暗唱に取り組み、豊かな表現を身につけさせることに努めた。	88.9	22.2	70.4
8 作文や日記、言葉のスケッチなど定期的に行い、思いを表現できる児童の育成に努めた。	100.0	25.0	75.0
9 一人一人に活躍の場を設けることができた。	91.7	58.3	83.3
10 道徳授業を積極的に推進し、心豊かな子の育成に努めた。	77.8	44.4	74.1
11 場に応じたあいさつをするように指導した。	92.3	61.5	84.6
12 地域行事や体験活動を通して、地域のよさを感じ取り、規範意識や郷土愛を深める指導を行った。	90.9	36.4	75.8
13 望ましい食習慣や生活習慣の確立のために指導を行った。	91.7	25.0	72.2
14 一校一プラン、スポチャレなどを通して、運動への意欲を高めた。	60.0	10.0	56.7
15 さまざまな体育行事を通して、挑戦を育み、児童のがんばりを認め、個に応じて適切に指導した。	100.0	53.8	84.6
16 不審者対応や交通安全指導など、安全管理への対応を行った。	100.0	50.0	83.3
17 職員間で、児童について共通理解し、指導に生かすことができた。	100.0	50.0	83.3
18 避難訓練、アレルギー対応等、児童の安全を確保するためのマニュアルに沿って対処できた。	100.0	50.0	83.3
19 保護者や地域と連携し、よりよい教育活動を行うことができた。	92.3	38.5	76.9
20 地域の人材や素材を生かした教育課程を実践することができた。	75.0	25.0	66.7
21 HP の更新やおたより等を発行したり、学校公開・授業参観を定期的に行う等、地域に開かれた学校づくりに努めている。	91.7	25.0	77.8
22 校務分掌の役割に沿って、自分の役割を明らかにし、二部会や主任会議等で、組織的に取り組んだ。	92.9	42.9	78.6
23 様々な行事、教材研究等において、学び合い、教え合うことでそれぞれの良さを吸収した。	100.0	46.2	82.1
24 服務規律や危機管理の意識を高めるとともに、対児童・保護者への教育相談に努めている。	100.0	30.8	76.9
25 計画的に効率よく職務に努めている。 (毎月の時間外勤務 A:40h 未満、B:60h 未満、C:80h 未満、D:80h 以上)	78.6	42.9	73.8

◆考察

<児童アンケート>

- ・学校は楽しく、授業にも意欲的に取り組んでいる児童が多い。
- ・自分に任された仕事を最後までがんばったり、行事などで失敗を恐れずチャレンジしたりする児童が多い。
- ・目標の読書量に達している児童の割合が少ない。朝読書で児童は本を読んでいるので、今後は自分の読んだ本の冊数やページ数を記録に残す時間をとり、本を読んだ足跡が分かるようにしていきます。

<保護者アンケート>

- ・「楽しそうに学校に通っている」と感じている保護者が多い。
- ・授業参観や学校公開などを学校やお子さんの様子を見に行くことを楽しみにされている保護者が多い。
- ・家庭学習や挨拶、地域の行事参加、早寝早起き朝ごはん、テレビやゲームパソコンの時間など、の達成度が低くなっています。学校でも、ノー画面デーの取組や非行被害防止講座の開催なども取り入れながら、指導はしていきますが、児童が生き生きと学校生活を送るためには、ご家庭でのご協力が欠かせません。ぜひ今一度、お子さんの生活リズムが整うように励ましの声かけをお願いいたします。

<職員アンケート>

- ・授業中でのタブレットの活用方法について研修を重ね、積極的に取り組んでいきます。
- ・スポチャレの取組を体育の時間等で各クラスで行っていきます。

◆保護者アンケートのご意見ご感想

- ・コロナ禍の中、大変ですが今後もよろしくお願いいたします。
- ・お忙しい中、いつも子どもたちを守り、ご指導して下さい、ありがとうございます。これからも子どもたちの気持ちに寄り添っていただけるとありがたいです。
- ・5年生の中に授業妨害、同級生に嫌がらせ、暴言、時に暴力、何度も同じ話を子供から聞かされます。他の生徒達に我慢させず、勉強しやすい環境を与えてください。
⇒担任だけでなく、管理職や支援員が授業を見たり、トラブルが起きた時に双方の話を聞いたりしながら、学校生活が楽しく過ごすためには、どうしていけばよいかを考えて行動するように話をしています。今後も、誰もが居心地のよい教室になるように、日頃から様子を見守っていきたいと思います。
- ・運動会など、学年によって登校の服装などが違うと戸惑います。同じがよいと思います。
⇒全校での行事の場合は、学校として服装を統一するように、今後は気を付けていきたいと思っています。

3. 学校関係者評価委員会

これらのアンケート結果をふまえ、9月に学校関係者評価委員会（PTA 会長、PTA 副会長、学校評議員、管理職）があり、PTA 役員や評議員の方から学校を評価していただきました。

◆学校関係者委員会でのご意見

- ・質問項目の「一緒に遊んだり、話をしたりする友だちはいますか」「学校の出来事について家族と話をしていますか」「困ったことがあった時は相談できる人がいますか」の項目で、「全くあてはまらない」と答えた児童が気になる。子どもに様子を聞くようにしてほしい。
⇒アンケートのため児童の特定はできませんが、児童一人一人への声かけを心がけ、児童の困り感を減らしていきたいと思えます。
- ・昔は、地域の目が防犯抑制になり安全が確保されていたが、今は民家も少なく不安がある。登下校で人通りの少ないところやバス通学で、バス停を降りてから誰もいない状態がある。例えば、バス停に防犯カメラがあれば、抑止につながる等という要望があれば、柳田小 PTA として、働きかけすることも可能です。
⇒ご意見がありましたら、学級懇談会等で学校までお知らせください。

◆学校関係者評価委員さんからの評価(同意見についてはまとめました)

①学力の向上

- ・能登町ならではの教育を行っている。
- ・GIGA 研修がたいへんだと思うが、児童のクロムブック利用を促進して行ってほしい。
- ・先生が常に考え、子供たちに勉強の大切さ、楽しさを伝えているのがよくわかりました。
- ・児童が意欲的になるような課題づくりに加え、展開の工夫等、研究の成果に結びつくと思う。
- ・児童、保護者の評価は高いですが、職員評価が低いのが気になります。
- ・昨年まで、読書に親しんでいると思っていたのですが、本離れでしょうか。
- ・学年によっては、休み時間、遊ぶことに夢中になり、図書室に行かない学年もあると聞きました。先生からも週に1回、図書室へ Go! を伝えてみては？
- ・国語科を中心に研究を進め、その他の教科にも成果があり、学習基盤の充実を図っていると思う。

②豊かな心の育成

- ・家庭の責任が大きいと考えるが、小学校の道徳授業にも期待したい。
- ・校区が大きくなったが、今後も地域と人と関わりをもつようにしてほしい。
- ・学校が楽しいと8～9割の児童が答えていることや保護者アンケートからも分かるように、豊かな心の育成がうかがえる。
- ・自己評価が高くなっているのが良い。

③体力の向上

- ・家庭の責任が大。家庭でのよりいっそうの努力・協力が必要であると思う。
- ・ノー画面の時は、子供は意識しています。また、夏休み時には、早起き等も意識して行動していたので、継続が大切だと思います。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」の意識が7割、歯みがきの習慣が8割であり、ゲームやパソコンの時間を守ることが課題であろう。
- ・スポーツ、生活面でも楽しんでいるように見受けられます。

④安心安全な学校

- ・問題児への対応に何か良い方法はないものか。板挟みになる先生の負担が解消できればよい。
- ・様々な児童や保護者がいると思う。たいへんさがうかがえる。
- ・なかよしアンケートが良いと思います。子供の考えていることは、親にもわからないこともあると思います。
- ・「学校は子どもたちの健康や安全に注意をはらっている」との数字が表すように、学校を信頼していることが分かる。
- ・学校側も児童に目を向けている様子で安心しています。

⑤家庭、地域との連携

- ・コロナ禍の中で頑張っている。
- ・先生も保護者も熱心であるので、よい連携がとれる（とれている）と思う。
- ・PTA の役員で、毎年されている方もいます。（申し訳ないです）全員が平均になるよう、学校でも考えていただければと思います。
- ・学校と保護者は、学級だよりや学校だよりを通して信頼でつながっている。

⑥働き方改革と組織力の向上

- ・何かと先生の負担を減らせないだろうか。
- ・環境改善等たいへんだと思うが、今後もがんばってください。
- ・学校でできることはやっている。公立学校として全体の改革が必要。
- ・計画的に効率よく職務に努めていると記されているように努力の様子が見えている。
- ・時間に無理があるのでと心配しています。



- なお、学校評価一覧表は、HPにて公開しますので、詳細はそちらをご覧ください。今後も、感染対策を十分に行い、積極的に保護者や地域の方との連携をとりながら「健やかに挑戦し続ける児童の育成」に努めていきたいと思えます。今後ともよろしく願いいたします。